

Q 公園の整備と緑化の推進について

小川 茂 議員



A 機能の向上に努め、計画的な維持管理と施設更新を行う

質問一 鶴ヶ島市公園施設長寿命化計画について。

- 二 公園の維持管理について。
- 三 高齢者・障害者にやさしい公園について。
- 四 市民の森の現状と有効活用は。
- 五 避難場所としての公園は。
- 六 今後の公園・市民の森の取組について。

答弁一 (市長) 維持管理費用の

縮減や平準化を目指し、平成26年度に策定した。施設ごとに、補修、撤去及び更新の必要性に関する専門技術者による総合的な評価と健全度の判定を行った。

二 清掃、除草等は、法人への委託と市職員により実施している。市職員及び専門業者による点検も定期的に行い、危険性、緊急性の高いものから修繕している。



近隣公園

- 三 バリアフリー化など、公園機能の向上に努める。
- 四 7か所あり、子どもの遊び場やニュースポーツにも利用されている。また、自然観察や環境教育研修等も行われている。
- 五 避難場所として指定されている公園は、3か所の近隣公園であり、他の都市公園等は、地区避難場所としての役割を担う。
- 六 計画的な公園の維持管理と施設更新を行い、市民の森について、更なる有効活用を検討したい。

Q いつ通じるのか「鶴ヶ島日高線」

杉田 恭之 議員



A 課題を整理して事業を推進する

- 質問一 都市計画道路「鶴ヶ島日高線」の重要度合いの認識は。
- 二 現在の進捗状況は。
 - 三 接続市である日高市との協議の状況は。
 - 四 延伸実施計画と財政的負担は。
 - 五 完成(接続)の時期は。
- 答弁一 (市長) 鶴ヶ島日高線は、圏央鶴ヶ島インターチェンジと周辺道路のネットワーク化を図るために計画された道路である。さらに、いわゆる鉄砲道の交通量の緩和や町屋地区の排水の改善などが見込まれる大変重要な路線である。
- 二 計画延長3400メートルのうち、982メートルは整備されており、整備率は28・9割である。
- 三 都市計画決定の際に行政界の接点協議を行った以降、特に協議は行っていない。
- 四 現在、埼玉県農業大学校跡地周辺の都市計画道路2路線の整備を重点的に進めている。また、2つの土地区画整理事業と一本松の地区整備計画区域における生活基盤整備も平成31年度末の完了に向けて取り組んでいる。このため、農業大学校跡地周辺の都市計画道路の整備が終了した後、財政状況を踏まえて整備に向けた課題を整理し、事業を推進していく。
- 五 現時点においては未定である。



鶴ヶ島日高線予定地